

令和2年7月吉日

会 員 各 位

北海道病院協会
理事長 中村 博彦
全日本病院協会北海道支部
支部長 徳田 禎久

2020年度病院看護師のための認知症対応力向上研修会開催のお知らせ

平素から全日本病院協会北海道支部及び北海道病院協会が実施する諸事業にご理解とご協力を賜り心よりお礼申し上げます。

さて、標記研修会につきましては、認知症ケア加算2の施設基準に対応する研修会として、これまで7回開催してきたところではありますが、令和2年度の診療報酬改定において、認知症ケア加算が2段階から3段階の評価に見直しされたことに伴い、今後は”新”加算2と加算3(旧加算2)の施設基準(病棟看護師分)に対応する研修会として実施することとなりました。

また、今年度の開催に当たりましては、新型コロナウイルスの感染拡大により、開催の可否について慎重に検討を進めてまいりましたが、国の緊急事態宣言の解除を受け、受講者間の間隔を空けるなど、感染防止に向けた対策を取った上で開催することとしております。

つきましては、下記のとおり研修会を開催いたしますので、貴下職員の受講についてご配慮いただきますよう宜しくお願い申し上げます。

なお、今後、新型コロナウイルスの感染拡大の状況によっては、本研修会の開催を中止とさせていただきますことありますが、その際には速やかに皆様にお知らせいたします。

記

1. 開催日時 [1日目] 9月19日(土) 9:55~16:00
[2日目] 9月20日(日) 9:00~16:30
2. 会 場 札幌会場：ホテルノースシティ(札幌市中央区南9条西1丁目13-82)
帯広会場：帯広経済センタービル(帯広市西3条南9丁目23)
3. 受講定員 札幌会場：60名 帯広会場：48名(定員になり次第締め切ります。)
4. 参加費 会員病院 15,000円、会員外病院 20,000円(いずれも税込み)
5. 申込方法 別紙によりFAXで申込み願います。
6. 申込期限 令和2年9月9日(水) 必着
7. 修了証 本研修会を2日間通して参加された方には、修了証を発行いたします。
(遅刻・早退・中抜けなどある場合、修了証を発行いたしかねます。)
8. 主 催 北海道病院協会・全日本病院協会北海道支部

北海道病院協会#
#札幌市中央区大通西6丁目###北海道医師会館6階#
担当：小嶋、古屋#
WHO：34405640<33 ID [：34405640<35#

厚生労働省「令和2年度診療報酬改定の概要」

令和2年度診療報酬改定 II-7-2 認知症患者に対する適切な医療の評価 ①

認知症対策の充実

認知症ケア加算の見直し

➤ 質の高い認知症ケアを提供する観点から、認知症ケア加算について、評価体系及び要件の見直しを行う。

現行	改定後
認知症ケア加算1 イ 150点 □ 30点	認知症ケア加算1 イ <u>160点</u> □ 30点
認知症ケア加算2 イ 30点 □ 10点	認知症ケア加算2 イ <u>100点</u> □ <u>25点</u>
	認知症ケア加算3 イ <u>40点</u> □ 10点

イ 14日以内の期間
□ 15日以上期間

※ 身体的拘束を実施した日は100分の60に相当する点数を算定

① 専任の医師又は専門性の高い看護師を配置した場合の評価として、**認知症ケア加算2を新設**する。

改定後
<p>【認知症ケア加算2の施設基準】</p> <ul style="list-style-type: none"> 認知症患者の診療に十分な経験を有する専任の常勤医師又は認知症患者の看護に従事した経験を5年以上有する研修を終了した専任の常勤看護師を配置（※経験や研修の要件は加算1と同様） 原則として、全ての病棟に、研修を受けた看護師を3名以上配置（※研修の要件は加算3と同様） 上記専任の医師又は看護師が、認知症ケアの実施状況を把握・助言等



② 認知症ケア加算3（現・加算2）について、研修を受けた看護師の病棟配置数を**3名以上に増やす**。

③ 認知症ケア加算1について、**医師及び看護師に係る要件を緩和**する。

現行	改定後	現行	改定後
<p>【認知症ケア加算2の施設基準】</p> <ul style="list-style-type: none"> 認知症患者のアセスメント方法等に係る適切な研修（9時間以上）を受けた看護師を複数名配置 	<p>【認知症ケア加算3の施設基準】</p> <ul style="list-style-type: none"> 認知症患者のアセスメント方法等に係る適切な研修（9時間以上）を受けた看護師を3名以上配置 ※ただし、3名のうち1名は、当該研修を受けた看護師が行う院内研修の受講で差し支えない。 	<p>【認知症ケア加算1の施設基準】</p> <ul style="list-style-type: none"> 認知症ケアチームを設置 ア 専任の常勤医師（精神科又は神経内科の経験5年以上） イ 専任の常勤看護師（経験5年+600時間以上の研修修了）※16時間以上チームの業務に従事 ウ 専任の常勤社会福祉士又は精神保健福祉士 	<p>【認知症ケア加算1の施設基準】</p> <ul style="list-style-type: none"> 認知症ケアチームを設置 ア 専任の常勤医師（精神科又は神経内科の経験<u>3年以上</u>） イ 専任の常勤看護師（経験5年+600時間以上の研修修了）※<u>16時間以上</u>チームの業務に従事 ウ 専任の常勤社会福祉士又は精神保健福祉士

令和2年度診療報酬改定 II-7-2 認知症患者に対する適切な医療の評価 ①

認知症対策の充実

(参考) 認知症ケア加算の主な要件等

	認知症ケア加算1	(新) 認知症ケア加算2	認知症ケア加算3
取組評価	認知症ケアチームによる取組を評価	専任の医師又は専門性の高い看護師による取組を評価	研修を受けた病棟看護師による取組を評価
点数 ^{※1}	イ <u>160点</u> □ 30点	イ <u>100点</u> □ <u>25点</u>	イ <u>40点</u> □ 10点
算定対象	認知症高齢者の日常生活自立度判定基準ランクⅢ以上の患者（重度の意識障害のある者を除く）		
主な算定要件	身体的拘束を必要としないよう環境を整える、身体拘束をするかどうかは複数の職員で検討する、やむを得ず実施する場合は早期解除に努める等	病棟の看護師等が実施	病棟の看護師等が実施
ケア実施等	認知症ケアチームと連携し、病棟職員全体で実施	病棟の看護師等が実施	病棟の看護師等が実施
専任の職員の活動	認知症ケアチームが、 ・カンファレンス（週1回程度） ・認知症ケアの実施状況把握	専任の医師又は看護師が、 ・定期的に認知症ケアの実施状況把握 ・病棟職員へ助言	-
専任の職員の配置	認知症ケアチームを設置 ・専任の常勤医師（精神科・神経内科3年又は研修修了） ・専任の常勤看護師（経験5年かつ600時間以上の研修修了） ^{※2} … 16時間以上、チームの業務に従事 ・専任の常勤社会福祉士又は精神保健福祉士	いずれかを配置 ・専任の常勤医師（精神科・神経内科3年又は研修修了） ・専任の常勤看護師（経験5年かつ600時間以上の研修修了） ^{※2}	-
病棟職員	認知症患者に関わる全ての病棟の看護師等が、認知症ケアチームによる院内研修又は院外研修を受講（全ての病棟に、加算2・3と同様の9時間以上の研修又は院内研修を受けた看護師を1名以上配置が望ましい）	全ての病棟に、9時間以上の研修を受けた看護師を3名以上配置（うち1名は院内研修で可）	
マニュアルの作成・活用	認知症ケアチームが認知症ケアに関するマニュアルを作成し、周知・活用	専任の医師又は看護師を中心に認知症ケアに関するマニュアルを作成し、周知・活用	認知症ケアに関するマニュアルを作成し、周知・活用
院内研修	認知症ケアチームが定期的に研修を実施	専任の医師又は看護師を中心に、年1回は研修や事例検討会等を実施	研修を終了した看護師を中心に、年1回は研修や事例検討会等を実施

※1 イ：14日以内の期間、□：15日以上期間（身体的拘束を実施した日は100分の60に相当する点数を算定）
 ※2 認知症ケア加算1・2の専任の常勤看護師の研修は以下のとおり。
 ① 日本看護協会認定看護師教育課程「認知症看護」の研修 ② 日本看護協会が認定している看護系大学院の「老人看護」及び「精神看護」の専門看護師教育課程
 ③ 日本精神科看護協会が認定している「精神科認定看護師」（認定証が発行されている者に限る）

「2020 年度病院看護師のための認知症対応力向上研修会」

1. 開催日時：第1日目 令和2年9月19日（土曜日） 9:55～16:00
第2日目 令和2年9月20日（日曜日） 9:00～16:30
2. 会場：ホテルノースシティ（札幌市中央区南9西1丁目13-82 TEL：011-512-9748）
帯広経済センタービル（帯広市西3条南9丁目23 TEL：0155-25-7121）
※ 帯広会場は、オンライン研修となります。
3. 共催：全日本病院協会北海道支部、北海道病院協会
4. 参加費：会員病院 15,000円
会員外病院 20,000円
5. 受講定員：札幌会場60名、帯広会場48名（定員を超えた場合は、受講できません。）

【第1日目：令和2年9月19日（土曜日） 9:55～16:00】

時 間	研修内容及び講師
9:55～10:00	開講挨拶
10:00～12:00 (120)	<p>「認知症の原因疾患と病態・治療」</p> <p>講師：砂川市立病院 副院長 認知症疾患医療センター長 内海 久美子先生</p> <p>認知症の原因疾患を正しく理解するとともにアルツハイマー型認知症と血管性認知症、レビー小体型認知症など病態の解説と薬物療法について学ぶ。</p>
12:00～13:00	昼食・休憩
13:00～15:00 (120)	<p>「行動・心理症状（BPSD）、せん妄の予防と対応法」</p> <p>講師：公益社団法人北海道勤労者医療協会 勤医協中央病院 精神科・リエゾン科 科長 田村 修先生</p> <p>認知症ケアを進めるうえで行動障害・精神症状、せん妄へ正しく理解することが重要な課題であり、ここでは、認知症患者にみられる行動障害・精神症状の成り立ちや種類、要因を学ぶことにより、正しい理解と対策のしかたを学習する。さらに高齢入院患者にみられる夜間せん妄の病態と予防を考える。</p>
15:00～15:10	休憩
15:10～16:00 (50)	<p>「地域で見守る認知症」</p> <p>講師：砂川市立病院 認知症疾患医療センター 精神保健福祉士 大辻 誠司氏</p> <p>地域でいつまでも暮らしたいと願っている認知症高齢者を支えていく主体は、行政だけではなく、医療や介護関係者との協働はもちろんのこと、住民全体が自らが当事者であることを認識して主体的に参加することが重要。砂川市立病院の取り組みを学ぶ。</p>

【第2日目：令和2年9月20日（日曜日） 9:00～16:30】

<p>9:00～11:30</p> <p>(150分(休憩10分含む))</p>	<p>「入院中の認知症患者に対する看護に必要なアセスメントと援助スキル」 〈看護師の立場から（演習を含みます）〉</p> <p>講師：砂川市立病院 認知症疾患医療センター 看護師長 認知症看護認定看護師 福田 智子氏 (帯広会場)</p> <p>医療法人社団博仁会 大江病院 認知症疾患医療センター 認知症看護認定看護師 大森 亮子氏</p> <p>認知症の人が身体疾患で入院を余儀なくされたとき、病棟においていろいろな行動障害・精神症状がみられることが少なくない。症状の軽減や適切なケアを行うためには、まず正確なアセスメントが必要となる。それと同時に援助スキルを身につけられる能力を養う。</p> <p>(演習)</p> <p>グループワークを通じて入院認知症患者にみられる行動障害・精神症状への適切なアセスメントの方法・援助スキルを考えていく。</p>
<p>11:30～12:30</p>	<p>昼食・休憩</p>
<p>12:30～14:00</p> <p>(90)</p>	<p>「患者及び介護家族とのコミュニケーション方法並びに療養環境の調整方法」</p> <p>講師： 認知症介護（ケア）指導者 看護師 濱本 伸子氏</p> <p>認知症患者との心理・行動を理解したうえで適切なコミュニケーションの方法について学ぶとともに家族と暮らしてきた生活環境をベースに院内での療養環境の調整方法を考え、安全で快適な生活環境づくりが実践できる能力を養う。</p>
<p>14:00～14:10</p>	<p>休憩</p>
<p>14:10～15:10</p> <p>(60)</p>	<p>「認知症ケアに関連する倫理的課題と意思決定支援」</p> <p>講師：社会医療法人禎心会 札幌禎心会病院 認知症看護認定看護師 奈良 槇子氏</p> <p>認知症患者に特有な倫理的課題を多角的かつ構造的に捉えて、問題解決に向けて対応出来る能力を養う。</p>
<p>15:10～15:20</p>	<p>休憩</p>
<p>15:20～16:20</p> <p>(60)</p>	<p>「タクティール・ケア」の実践</p> <p>講師：社会医療法人禎心会 介護老人保健施設ら・ぱーす 療養長 看護師 笹田 洋子氏 (JSCI シルヴィアホーム認定インストラクター)</p> <p>「タクティール」は「触れる」という意味のラテン語に由来し、患者に優しい接触を継続的に行うことで相手の不安な感情を取り除く効果を得るとされています。さらにコミュニケーション能力向上や攻撃性・自虐性を減少させる効果もあるとされ、人の尊厳を重視した認知症など様々な分野で活用されています。本講義では、「タクティール・ケア」の実践について学ぶ。</p>
<p>16:20～16:25</p>	<p>修了証授与</p>
<p>16:25～16:30</p>	<p>閉会挨拶</p>

2日間計 640分

2020年度『病院看護師のための認知症対応力向上研修』

日程：令和2年9月19日（土）～20日（日）

会場：ホテルノースシティ、帯広経済センタービル

① 受講料 会 員 15,000円 会員外 20,000円

● 受講料振込用紙は、申込受理後、受付票とともに郵送いたします。

② 申込締切日 令和2年9月9日（水）

－ 受講申込書 －

法人名		
病院名		
病院住所	〒	
電話	F A X	
受講者	会 場	札幌会場（ ）・帯広会場（ ）
	所属部署 役 職 名	
	修了証書は、申込書の記載どおり作成します。氏名は正確に受講者ご本人様をご記入ください。	
	ふりがな	
	氏 名	

※複数お申込の場合は、本紙をコピーしてご利用ください。

申込日；令和2年 月 日

.....

<事務局使用欄>

受講申込書を受理いたしました。 受付番号 _____

※受理後、受付番号を付した受講申込書をF A Xにて返信します。お申込後5日経っても返信がない場合には、ご連絡ください。（事務局電話 011-231-9900）

申込後、受講者の変更があった場合は、事務局 古屋宛にご連絡をお願いします。

◎ 新型コロナウイルスの感染防止について

研修会当日は、マスクの着用や手洗いの励行など、感染防止に向けて取り組みにご協力ください。

◎ 個人情報の取り扱いについて

本研修の受講申込書に含まれる個人情報は、受講者一覧の作成、受講者への連絡、資料送付など、本研修会運営のためにのみ利用します。他の目的で利用することはありません。

北海道病院協会事務局宛 F A X 011-231-9902（送信状不要）

ホテルノースシティ

所在地： 札幌市中央区南 9 条西 1 丁目 1-20

(電話 011-512-3223 FAX 011-512-0296)

○地下鉄の場合；地下鉄南北線 平岸・真駒内方面「中島公園駅」下車
→1 番出口より徒歩 3 分

○駐車場：2 時間まで無料、以降 30 分 150 円（フロント・クロークで駐車券に判を押しています。）

※立体駐車場のため、車高 160cm、車幅 174 cm 以内

※満車時及び RV 車等の場合は、近隣の駐車場をご利用ください。



帯広経済センタービル

所在地： 帯広市西 3 条南 9 丁目 23

(電話 0155-25-7121 FAX 0155-25-2940)

○JR 帯広駅→徒歩 5 分

○駐車場：無 ※近隣の有料駐車場をご利用ください。

